



学校だより

令和 7 年 5 月 吉日
上越市立有田小学校
校長 野田 晃

新たなスタート スポーツフェスティバル

5月9日（金）はスポーツフェスティバルのオープニングセレモニー。全校で決めたスローガンの発表、応援リーダーの自己紹介、各組によるエールを行いました。

総務委員会の初めての仕事。緊張しながらも丁寧な司会進行、そしてスローガンの発表、立派でした。今年のスローガンは「**自分もみんなも大切に 新たなスタート スポフェス 2025**」。全校児童による投票で決めました。「自分もみんなも楽しいスポフェスにしたい」「スポーツが得意な子も苦手な子も楽しいスポフェスにしたい」「今までにないワクワクするスポフェスにしたい」などの願いが込められていて、とても素晴らしいなあと思います。

応援リーダーは、ステージ壇上から一人一人が自己紹介をしました。全校約600人を前にして、堂々と自己紹介をする子が何人もいました。度胸があります。もうすでにリーダーとしての覚悟ができているのでしょう。もちろん、まだ照れくさくて、全校の子どもたちを見ることができずに自己紹介をする子もいました。きっと、このスポフェスを通して、大きく成長していくのでしょう。楽しみです。

今年は、赤、青、黄の3組対抗。各リーダー一長のやる気満々な挨拶から、各組ごとにエールを行いました。今日が初めて。大きい声の組もあれば、まだ声がよく出ない組もあります。まとまっている組もあれば、バラバラな組もあります。これからです。応援リーダーの元、みんなで力を合わせて、どれぐらいすごい応援になっていくのか、みんなの心が一つになっていくのか、楽しみです。

低学年の中にも高学年の中にも、応援リーダーよりも声を張り上げている子、体全体を使って応援の振り付けをしている子がいました。きっと、応援リーダーにあこがれているのでしょう。また、本当は応援リーダーになりたかったのになれなかったのでしょう。毎年、応援リーダーではないのですが、応援リーダーのように本気になって応援する子がいます。その子の真っ直ぐな思いに、一生懸命な瞳や姿に、感動します。今年も本当に、楽しみです。

有田小学校の運動会が大きく変わります。昨年度までの徒競走が「RUNラン」と「じゃんけんラン」のどちらかに選択できるようになります。学年ごとだった団体種目が、低・中・高学年ごとの団体種目になります。なかよし班（1～6年生の縦割り班）で楽しむ競技も新設しました。応援合戦は「応援パフォーマンス」とし、各組ごとに工夫した応援ができるようになります。もっと、一人一人がスポーツを楽しめるように、一人一人が活躍できるように、みんなで一緒にスポーツをすることの楽しさを体感できるように、もっと全校の子どもたちが仲良くなるように、体育主任、運動会担当を中心に、教職員で何度も検討を重ねてきた結果、考え出された競技や応援です。運動会の新しい形を目指したものです。勝負による楽しさだけでなく、スポーツそのものの楽しさ、応援を工夫する楽しさ、真剣に応援することの楽しさなど、勝ち負けを越えたスポーツの楽しさを体感してほしいと願っています。

新しい試みです。スムーズにいかないことや時間が延びてしまうこともあるかもしれませんが。子どもたちの笑顔のために、ご理解、そしてご協力を、よろしくお願いいたします。